

花巻友の会35周年記念

# 「荒野に希望の灯をともし」 上映会 ～林正文前会長を偲んで～

※上映後、谷津賢二監督によるトークあります

- 日時** 2024年 4月14日(日)  
13:30開演 (13:00開場)
- 会場** 花巻市文化会館 中ホール
- 定員** 200名 (小学生以上)
- 入場** 無料 入場整理ハガキ発行
- 申し込み締め切り** 3月28日(木) 定員になり次第しめきります



**申し込み方法** ①～③のいずれかで、お名前、郵便番号、住所、希望人数をお知らせください。

- ①電話 019-687-4460 (月～木 10:00～15:00)
- ②FAX 019-687-4491
- ③右QRコード



## ユニセフ出前講座

岩手県ユニセフ協会では、出前講座を行っています。世界の子どもの状況やユニセフの支援について、映像や資料を使い、体験をまじえての講座です。時間、内容、対象など相談しながら対応します。お気軽にご連絡ください。



盛岡市立上田小学校



金ヶ崎町立永岡小学校

## 今年度のイベントのお知らせ

### ○ユニセフパネル展・カレンダー募金

とき 2月5日(月)～7日(水)  
ところ クロステラス盛岡  
※カレンダー募金は5日(月)午前と7日(水)午後のみ

### ○ユニセフ・ラブ・ウォークinいわて

とき 5月12日(日)  
ところ 盛岡城跡公園  
スタート・ゴール  
※中津川河川敷散策コース



### ○ユニセフ・シアター 「キッツ先生の子どもたち」

とき 7月21日(日)  
ところ 岩手教育会館  
多目的ホール  
※詳細は後日ご案内します。



## ボランティア募集

ボランティアは、募金活動、学校などへの出前講座、その他イベントの運営を行います。一緒に活動するボランティアを募集しています。



## 集めています！ これらも募金になります

- ・使用済み切手
- ・書き損じはがき
- ・外国コイン



※お持ちの方は、ご連絡ください。

岩手県ユニセフ協会ニュース No.60



Iwate Association for UNICEF

2024年2月

【発行】  
岩手県ユニセフ協会

〒020-0690  
岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F  
TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491  
e-mail : sn.iunicef\_iwate@todock.coop  
ホームページ http://www.unicef-iwate.jp/

令和6年能登半島地震により被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。

## 「ガザの人的状況は崩壊寸前」

食料を生産することも輸入することもできないガザでは、全住民が支援に頼って生きています。しかし、人道支援だけでは、ガザの人々の必要なニーズを満たすことはできません。国連、国際支援機関、非政府組織は、限られた人道支援をなんとかガザに届けていますが、その量は、飢餓、栄養不良、疾病を防ぐには足りていません。食料、きれいな水、医療支援の不足は、特に北部で深刻です。状況は壊滅状態から崩壊寸前へと悪化しています。ユニセフは、ガザ地区を、「子どもにとって世界で最も危険な場所」と表現し、「これは子どもに対する戦争だ」と言ってきました。ガザ地区の子どもたちにとって、約100日以上にわたる暴力、殺りく、爆撃、拘束がもたらした苦しみは、あまりにも大き過ぎるものです。ガザ地区の子どもと家族は日々増す、空からの攻撃による死、安全な水の不足による疾病、食料不足による栄養の欠乏の危険に直面しています。また、依然として人質に取られている2人のイスラエルの子どもにとって、10月7日に始まった悪夢は、今も続いています。敵対行為の激化以来、ガザ地区で犠牲となったとされている約2万5,000人のうち、女性と子どもが70%を占めていると報告されています。子どもが犠牲になることは直ちに止めなければなりません。ユニセフは、現地の店舗の棚に商品が再び並ぶための、商品を積んだ車の往来の再開と、市民の命を守り、苦しみを和らげるための人道的停戦の即時実施を呼びかけています。



アル・アクサ大学内にある避難所のテントの隣に座り込む子ども。(ガザ地区、2024年1月11日撮影)

ユニセフ  
「ガザ人道危機 緊急募金」  
ご協力をお願い

ガザの最も支援を必要としている子どもたちとその家族に支援を届けるため、(公財)日本ユニセフ協会は、ユニセフ「ガザ人道危機 緊急募金」を受け付けています。

## ユニセフ募金にご協力をお願いします

下記の口座については窓口の場合、  
硬貨手数料・振込手数料ともにかかりません

《郵便局》(ゆうちょ銀行) 振替口座  
振替口座：00190-5-31000  
口座名義：公益財団法人日本ユニセフ協会

※通信欄に「ガザ」と明記してください。  
※明記がない場合は一般募金になります。

振込用紙をご希望の方は、  
岩手県ユニセフ協会へご連絡ください。

TEL 019-687-4460 (月～木/ 10:00～15:00)

# ユニセフ・キャラバン・キャンペーン来県!

主催：日本ユニセフ協会  
後援：外務省、文科省

ユニセフ・キャラバンは、ユニセフの普及啓発を目的に、全国の都道府県を数年ごとに訪問し、学校でのユニセフ教室や県知事、県教育長とのメッセージ交換、先生方向けの研修会などを行ないます。岩手県には5年ぶり、11回目の訪問です。

11月7日(火)「ユニセフ教室」  
花巻北中学校3年生・花巻北高等学校1年生  
11月8日(水) 県知事、県教育長とのメッセージ交換  
「ユニセフ研修会」 学校関係者対象

## 「ユニセフ教室」(花巻北中学校と花巻北高等学校)

世界の課題や子どもの権利、SDGsを学び、水がめを運ぶ体験やマラリア予防の蚊帳に入る体験も。質問コーナーで「世界の子どもの状況を知ると申し訳ない気持ちになるが、何をすべきか」という問いに「申し訳ないと思うより、少しでもみんなの生活をよくすることを考えよう」と提言されました。



▲花巻北中学校



▲花巻北高等学校

## 「メッセージ交換」「ユニセフ研修会」



### 岩手県知事とのメッセージ交換

左から ユニセフ学校事業部 鈴木有紀子副部长、達増拓也岩手県知事、ユニセフ高橋正博事務局次長、ユニセフ学校事業部 高円承子主任



### 県教育庁とのメッセージ交換

佐藤一夫教育長(左)と高橋正博事務局次長



先生方対象の「ユニセフ研修会」  
SDGsカードでグループワークをする先生たち。



# ユニセフ 第45回 ハンド・イン・ハンド募金 Hand in Hand

12月9日、10日、16日、花巻市4か所、盛岡市4か所、二戸市1か所で、ハンド・イン・ハンド街頭募金を行ないました。「すべての子どもに予防接種を〜今、子どもたちの命を守る行動を〜」のテーマのもと、大人44人、学生123人がボランティア参加しました。寒い中、恥ずかしさを吹き飛ばして募金を呼びかけました。

12月9日(土) 花巻市 募金額 149,960円  
アルテマルカン桜台店/ビフレ花巻店/イトーヨーカ堂花巻店  
コープ花巻あうる店



▲イトーヨーカ堂花巻店

12月10日(日) 盛岡市 募金額 176,942円  
カワトク/アネックスカワトク/モスビル/クロステラス盛岡



▲アネックスカワトク

▲モスビル

▲クロステラス盛岡

12月16日(土) 二戸市 募金額 16,841円  
いわて生協花まるこ〜ぶ委員会企画



▲ユニバース二戸荷渡店

## ボランティア参加校

花巻北中学校	45名
花巻南城中学校	16名
花巻南高校	7名
花巻青雲高校	2名
盛岡第二高校	17名
盛岡第四高校	6名
白百合学園高等学校	5名
不来方高校	3名
盛岡南高校	2名
盛岡北高校	2名
福岡高校	3名

募金活動しているのを見て、一旦家に戻り、募金を持って来てくれる方もいました。学生ボランティアの呼びかけに多くの方が協力してくれました。ありがとうございました!

## フレンドネーション

パソコンやスマホから協力できる募金には、28,500円が寄せられました。

## 募金を贈呈していただきました

ユニセフ募金に取り組んだ学校から募金をいただきました。児童会のみなさんが中心になって募金を呼びかけました。ありがとうございました。



▲北上市立鬼柳小学校



▲北上市立飯豊小学校

## ☆ 学生ボランティアの感想 ☆

- 初めてのボランティアで、声を出すのが恥ずかしかったけど、自然に恥ずかしさはなくなった。
- 年配の方や小さな子どもも募金してくれて感動した。
- 「ユニセフ」は知っていたけれど、どう協力できるのかわからなかった。今回、参加できてよかった。
- 緊張したが、募金してもらって嬉しかった。
- 今回の活動が世界の子どもたちに届いてほしい。

